

# アスパラガス栽培管理(R3.10.)

(有) 丸 富

9月は上旬も秋雨前線で曇雨天が続き、各地で日照不足が続いた。中旬には前代未聞の福岡上陸の台風に驚いたが、それ以降は各地で天気が回復した。大きな台風被害がなくてよかった。

## 黄化促進

収穫が終了したら、速やかに貯蔵養分の蓄積と黄化促進を行い、根株の充実を図る。

養分転流に**酸カル(又は時を越えた贈り物)1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を数回、葉面散布する。

黄化促進に**酸カル(又は時を越えた贈り物)500倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を時々、葉面散布する。

## お礼肥え

収穫が終わったら、今季の収穫にお礼を込めて、お礼肥えを行う。

来年の収穫のために、樹勢回復と貯蔵養分の蓄積のための養分を施す。

肥料が効きすぎると、黄化が遅れるので、肥料が残らない程度のお礼肥えが大事。

## 貯蔵養分蓄積

来年の春芽は貯蔵養分の蓄積によって左右する。収穫終盤は収穫と養分蓄積を考えながら施肥する。

貯蔵養分の蓄積に**酸カル 1,000倍**と**天然ミネラル 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を散布する。

灌注・散水で**酸カル 200 cc/10a**と**天然ミネラル 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を施用する。

## 欠株対策

欠株は収穫量の減収に直接影響するから、できる限り欠株部分の腐った残根は取り除く。

茎枯れ病、立枯れ病になったら**ハイプロ 50~100cc/株**を株まわりにばらまき、病害の飛散拡大をできる限り抑制する。欠株部分の残根を取り除き、埋め戻す時に**ハイプロ**を土に10%混ぜて戻す。

## 通気性の確保

収穫がおわったら、できる限り換気を行い、低温で管理し、貯蔵養分の蓄積を促す。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 200~300 cc/10a**と**サンミネーラ 50~100 cc/10a**を灌水する。

防除時に**時を越えた贈り物 2,000倍**と**酸カル 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を混用散布する。

## 追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

**プロ液肥** 1~2ℓ/10a

**時を越えた贈り物** 100~200 cc/10a

**サンミネーラ** 50 cc/10a

**ストップ・雅(又はバイオアクト TS)** 100cc(50cc)/10a

5~10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

※サンミネーラの代わりにシリアップ 100~150 cc、天然ミネラル 100~200 cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

**FAX 0942-65-1091 (24時間受付)** 携帯 090-3328-7603 (富松まで)